



6月30日の朝の会で「裸足で砂場に行って遊ばない？」と誘うと、『行ってみたい～！』『おもしろそう！！』と今まで経験したことのない遊び方に興味津々で、早く砂場に行きたい様子でした。水分補給をして、帽子を被って、裸足になって…準備が完了すると早速移動開始です！砂場に到着するとそれぞれ使いたい道具を見つけて遊び始めました！



☆足を使って砂を掘ってみると…

「すなのなかのほうがつめたい！」と発見したり、「わぁ！あしがくすぐったい！！」と感触を楽しんだり…。

☆道具を使って…

「だれよりもはやくたかい おやま つくるんだ！」と黙々山を作ったり、「いっしょにつかおう？」「いいよ！」とお話をして仲良く道具を共有したり…。

子どもたちが自ら遊び方を見つけて、仲間づくりをしたり、近くのお友だちに

「なにしてるの？」と話しかけたり、子どもたちの世界が砂場で出来上がっていました。



わたしたちおかたづけも
はやくできるんだよ！！

やさしくおかないと…

入園当初は苦手だったお片付けも、「おかたづけ〜♪」とお片付けの歌を口ずさみながら、
道具の種類別に分けてカゴに入れる事ができるようになりました。

おへやにはいるまえには
ちゃんとあしをきれいにするよ〜！

おみずつめたくてきもちがいいね！！



とれなかったすなは
シャワーできれいにおとせた！

普段は靴で行く砂場に初めて裸足で行ったことで、味わったことのない感触に
近くにいたお友だちとびっくりした気持ちを共有したり、やってみたい遊びを
お友だちに提案して誘ってみたり、子ども同士の世界で遊びが展開されていく様子
を見る事ができました。お部屋に戻っても「つぎはどうやってあそぼう？」と
ワクワクが止まらないもも組さんでした。